

「一年の計は元旦にあり」

校長 長谷川正一

このことわざはよく知られていて、一般的に「一年の目標や計画は元旦に立てるべきです。」となります。このことわざの由来は、いくつかの説があり、日本由来の説は毛利元就の言葉が有名で、

一年の計は春にあり

一月の計は朔（ついたち）にあり ※朔（ついたち）とは、その月の初めの日。

一日の計は鶏鳴（一番鶏が鳴く早朝）にあり ; からきています。

「新しい一年の計画は、その年の始めに、月の計画は月の始めの日に、そして、今日の計画は、朝早くにたてる。」という意味になり、そして、元旦、月始めの日、その日の早朝に計画を立てるだけでは意味がない。元旦、朔（ついたち）、鶏鳴からスタートし、計画を実行していきなさいという意味にもなります。このことにより、その一年が有意義な一年になると言われています。皆さんの計画はどうでしょうか。

類語として、「一生の計は少壮(少年時代)の時にあり」ということわざがあります。その若い時が大切であり、その時の経験や学んだ知性、育んだ感性を財産とし、将来の夢を持ち、計画を立てることが大切だという意味になります。今までにも将来「～をしたい。」「～になりたい。」といった作文などを書いたことがあると思いますが、今中学生の時に、どのような夢や目標を持ち、どのような計画を立て、実行していくのかによって、今後の成長、そして、夢や目標の達成につながると思いますので、今この「少壮の時」の生活を大切にしてほしいと思います。

最後になりますが、今年も教職員一同、子どもたちの成長のために尽力してまいりますので、保護者や地域の皆様には、これまで以上にご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

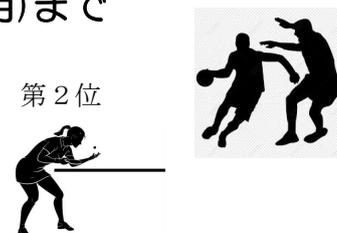
○大会、コンクール、発表会等の参加、結果○ 1/9(月)まで

<バスケット部> 柏市一年生大会

・男子 リーグ戦 2勝1敗 第1位 ・女子 リーグ戦 2勝1敗 第2位

<卓球部> 柏市一年生大会

・男子個人戦 上位進出なし
・女子個人戦 ベスト8 野沢 香乃 ベスト16 木澤 遥陽



【1月の主な予定】

- ・ 1/10(火) ・始業式
- ・ 1/11(水) ・全校実力テスト ・弁当の日
- ・ 1/12(木) ・給食開始 ・委員会
- ・ 1/13(金) ・避難訓練
- ・ 1/17(火)、18(水) ・3年生3時間授業、給食なし
- ・ 1/19(木) ・千教研(先生方の研修日) ・全校3時間授業、給食なし、部活動なし
- ・ 1/20(金) ・午前;保護者自由参観日 ・午後;新入生保護者説明会
- ・ 1/23(月) ・職員会議 ・部活動なし
- ・ 1/25(水) ・委員会



※予定が変更になった場合は、HP、すくすくメール等でお知らせします。

